

在宅医療・介護連携推進事業

2023年度 第3回医療・介護関係者研修のご案内

連携のために深めておきたい知識

第3弾 お薬の効き方と観察のポイント

【講師のメッセージ】

高齢の方の転倒の4割は、血圧の下げ過ぎ・低血糖・睡眠薬の影響など、薬の副作用だと言われています。治療に必要なお薬ですが、介護職の方々はどのように考えているでしょうか？ 医師や薬剤師は薬の専門ですが、暮らしの見守りはできません。「お変わりありません」ではなく、「転倒されました。普段から血圧は低めの方です」のような、介護職が日々の活動の中で得る「事実」を知りたいのです。お薬の考え方を身につけ「このお薬を飲むと何が起こるか？」を、ある程度、想像できると患者さんの「現状維持」への貢献と、医師や薬剤師が「お～!!」と思う事実の提言ができると思います。専門性に踏み込むということではなく、チームの一員として、お互いの領域を知り情報交換することは大切です。ここから医療・介護の連携がより広がり、コミュニケーションが取れると良いと考えます。皆さんと一緒に学べる時間を楽しみにしております！

【講演】「介護職に知って欲しい薬の話」

～薬が影響？多職種で情報共有しましょう!!～

カリン薬局：小林 篤史 先生

【グループワーク】

事例を通して学ぶ『いつもと何か違う!?』

～気づきから連携につなぐ～

日時 2023年 9月28日(木) 14:00～16:00

会場 京都府医師会館2階 会議室

対象者 病院関係者、在宅医療・介護関係者、その他専門職

下記URLまたはQRコードからお申込み下さい

申込フォームURL

<https://forms.gle/cXF2xh2teArYmycP8>

申込フォーム

QRコード



締め切り

2023年 9月14日(木) 参加希望多数の場合はお断りすることがございます。

主催：京都市下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター〔(一社)下京西部医師会事務所内〕

お問合せ

TEL.075-693-8677 / FAX.075-693-3677 / E-mail:shimominami-ikai@ishikai.or.jp